



SAP Ariba 

機能の概要

変更申請のある注文書に対する MRP 例外のコラボレーション

Ramakoti Konatham, SAP Ariba

一般提供予定: 2021 年 11 月

PUBLIC

機能の概要

説明: 変更申請のある注文書に対する MRP 例外のコラボレーション

導入の難易度  ロータッチ/容易
対象エリア  グローバル

今までの課題

絶えず変化するお客様の需要を満たし、収益を最大化するために、リアルタイムかつエンドツーエンドの可視性を確保し、サプライネットワークを管理することは企業にとって必要不可欠です。SAP Ariba Supply Chain Collaboration では、バイヤーとサプライヤ間の計画コラボレーションを提供しています。しかし、現在のところ、資材所要量計画 (MRP) で発生する、既存または計画済みのオーダーに大きく影響する可能性のある例外を基に、簡単に伝達したりコラボレーションしたりすることはできません。

SAP Ariba で問題解決

この機能を使用すると、バイヤーおよびサプライヤは、Ariba Network のユーザーインターフェイスを使用して、送受信される注文書の変更申請を監視したり、それらに返答したりすることができます。

主なメリット

バイヤーにとってもサプライヤにとっても、注文書の変更に関する作業や連絡に要する時間が大幅に短縮されます。

サプライヤは、バイヤーに重大な影響を与える可能性のある、優先度の高い変更に対処することができます。

注文書の変更について事前に合意が得られるため、注文書のバージョン数が削減されます。

すべての変更申請と変更理由がシステムでドキュメント化されるため、異なる部門間で更新情報の把握や分析を行うことが可能になります。

サプライヤは注文書の変更提案についてフィードバックを行うことができます。

対象ソリューション

SAP Ariba Supply Chain Collaboration

関連情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的に有効になりますが、お客様が設定する必要があります。

前提条件と制限事項

分納契約および分納契約リリースに対する変更申請については、この機能はサポートされていません。

サプライヤは、1 つの変更申請につき回答または提案を 1 つのみ行うことができます。

バイヤーは、1 つの変更申請につき、サプライヤの提案に対する回答または提案を 1 つのみ行うことができます。

機能の概要

説明: 変更申請のある注文書に対する MRP 例外のコラボレーション

この機能によって、**サプライヤ**向けに [オーダーの変更申請] という新しいタイルがサプライヤのワークベンチに提供されます。このタイルでは、未処理の変更申請数のレポート、申請詳細の表示、タイルでレポートされる情報をカスタマイズするためのフィルタが提供されます。この情報は、注文書の数量や日付に対する変更について、サプライヤが資材所要量計画 (MRP) に基づいてバイヤーとコラボレーションするのに役立ちます。また、サプライヤは、タイルを使用してこれらの注文書の変更申請に回答することができます。バイヤーは、サプライヤの変更申請回答について確認を送信することができます。

バイヤーは、注文書、明細、納入日程行の詳細ページで変更申請の情報を表示することができます。新しい取引ルールによって、バイヤーは、サプライヤが変更申請に回答する方法を絞り込むことが可能になります。

バイヤー管理者は、テンプレートを使用して Ariba Network に却下コードをアップロードすることができます。変更申請が却下された場合、サプライヤがこれらのコードを使用することができます。バイヤー管理者は、Ariba Network に優先度と却下コードをアップロードすることもできます。オーダーの変更申請を提出する際、バイヤーユーザーはこれらのコードから選択することができます。

機能の概要

計画例外の範囲

数量の変更

- 再日程計画の確認では、倉庫在庫が多くなることを防ぐために、減らす必要がある納入数量が少なく計算されます。
- 再日程計画の確認では、品目不足を防ぐために、増やす必要がある納入数量が多く計算されます。

日付の変更

- 再日程計画の確認では、不適切なタイミングで倉庫在庫が多くなることを防ぐために、移動する必要のある納入日付が計算されます。
- 再日程計画の確認では、品目不足を防ぐために、前倒しにする必要がある納入日程が計算されます。

機能の概要

説明: 変更申請のある注文書に対する MRP 例外のコラボレーション

The screenshot displays the SAP Business Network Workbench interface. At the top, there are navigation tabs for Home, Enablement, and Workbench. The Workbench section features a dashboard with several key metrics: 25 Orders (Last 24 Hours), 6 Order change requests (Save filter), 37 Changed orders (Last 31 days), 52 Items to confirm (Last 31 days), 57 Items to ship (Last 31 days), 197 Orders to invoice (Last 31 days), 1 Rejected invoices (Last 31 days), 18 Invoices (Last 31 days), and 157 Order change requests (Last 31 days). Below the dashboard is a section for 'Order change requests (6)' with an 'Edit filter' option. The filter section includes various criteria such as Customers, Order numbers, Customer locations, Company codes, Order line-item numbers, Schedule-line numbers, Customer part numbers, Creation date, Customer proposed delivery date, Priority, Reason codes, and Customer response status. At the bottom left, there are buttons for 'Accept', 'Reject', and 'Propose'. On the right side of the filter section, there are 'Apply', 'Reset', and 'Cancel' buttons. Below the filter section is a table with columns for Order No., Item No., Priority, Part No., Original Delivery Date, Customer Proposed Delivery Date, Supplier Proposed Delivery Date, Original Requested Quantity, Customer Proposed Quantity, Supplier Proposed Quantity, Customer Response, and Supplier Response. The table contains several rows of data, with the first row highlighted in blue. A 'Feedback' button is visible on the right side of the table.

Order No.	Item No.	Priority	Part No.	Original Delivery Date	Customer Proposed Delivery Date	Supplier Proposed Delivery Date	Original Requested Quantity	Customer Proposed Quantity	Supplier Proposed Quantity	Customer Response	Supplier Response	Comments
4500042417	10		2451	Oct 15, 2021	Oct 1, 2021	mm/dd/yyyy	10.00 EA	10.00 EA		Pending	Pending	
4500042393	10	S1 - Very High	3581	Aug 13, 2020	Oct 18, 2021	Oct 25, 2021	100.00 EA	200.00 EA	150	Pending	Proposed	note 9/29
4500042395	10	S1 - Very High	3581	Oct 25, 2021	Oct 26, 2021	Oct 26, 2021	150.00 EA	200.00 EA	125	Pending	Proposed	
4500042378	10	S1 - Very High	3581	Aug 13, 2020	Oct 5, 2021	mm/dd/yyyy	100.00 EA	200.00 EA		Pending	Accepted	
4500042415	10		2451	Oct 15, 2021	Oct 1, 2021	mm/dd/yyyy	10.00 EA	10.00 EA		Accepted	Accepted	

1. サプライヤワークベンチのオーダーの変更申請用の新しいタイトル
2. 注意が必要な変更申請を特定および選択するための包括的なフィルタリングオプション
3. 変更申請についてサプライヤが実行できるアクション ([受入]、[却下]、[提案])
4. アクション可能なフィルタ済み変更申請の一覧

機能の概要

説明: 変更申請のある注文書に対する MRP 例外のコラボレーション

Reject change requests

Review updated information highlighted in bold before submit.

Rejected reason

Select an O...

- S1 - Capacity Problem
- S2 - Quality Issue
- S3 - Shortage of Raw Material
- S4 - Equipment or Mold Issue
- S5 - Line Management Issue
- S6 - Natural Disaster

Comment

Customer	Proposed Delivery Date	Supplier Proposed Delivery Date	Original Requested Quantity	Customer Proposed Quantity	Supplier Proposed Quantity	Priority	Reason Code	Estimated Cost	Item No.	Schedule Line No.	Comments
Customer: S4Lean - TEST Location: 1010 Order No.: 4500042445											
3581	Oct 12, 2021	Nov 2, 2021	50.00 EA	50.00 EA		S1	S2	€0.00 EUR	10	1	Add Note1
3581	Oct 15, 2021	Nov 9, 2021	50.00 EA	50.00 EA		S1	S2	€0.00 EUR	10	2	Add Note1
Customer: S4Lean - TEST Location: 1010 Order No.: 4500042446											

Need any...

サプライヤが [受入]、[却下]、[提案] アクションを実行すると、レビューページが表示されます。

1. 変更申請を却下する場合、サプライヤはバイヤーが提案した却下理由コードのいずれかを選択することができます。
2. すべてのアクションについて、サプライヤは選択されたすべての変更申請に付けるコメントを入力することができます。
3. サプライヤによって選択された変更申請

機能の概要

新しい取引ルール

バイヤー向けの新しい取引ルール

以下の取引ルールが [管理] > [設定] > [通常設定の取引ルール] に追加され、新たに使用できるようになりました。

変更申請のルール

- バイヤーが提案したものとは異なる数量の変更申請に、サプライヤが返答することができます。
- バイヤーが提案したものとは異なる納品日の変更申請に、サプライヤが返答することができます。
- バイヤーの申請に返答して納入日程行を変更する際、サプライヤが追加費用を申請することができます。

出荷通知の変更申請

- 変更申請のあるオーダー明細について、サプライヤが出荷通知を作成することはできません。

新しい優先度、理由、却下理由コード

バイヤー管理者が、バイヤーの変更申請またはサプライヤの変更申請却下で使用されるコードのリストを Ariba Network にインポートします。コードは複数回アップロードすることができます。アップロードのたびに前回のコードが置き換えられます。

以下の取引ルールが [サプライヤイネーブルメント] > [ベンダの管理] に追加され、新たに使用できるようになりました。

- 優先度コード - 変更申請でバイヤーが使用
- 理由コード - 変更申請でバイヤーが使用
- 却下理由コード - 変更申請の却下でサプライヤが使用

フォローをお願いします。



www.sap.com/contactsap

© 2021 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。

本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

特に、SAP SE 又はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。本書、若しくは関連の提示物、及び SAP SE 若しくはその関連会社の戦略並びに将来の開発物、製品、及び/又はプラットフォームの方向性並びに機能はすべて、変更となる可能性があり、SAP SE 若しくはその関連会社により随時、予告なしに変更される場合があります。本書に記載された情報は、いかなる品目、コード、または機能の提供の確約、保証、または法的義務を表すものではありません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。

本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。

商標に関する詳細の情報や通知に関しては、www.sap.com/copyright をご覧ください。